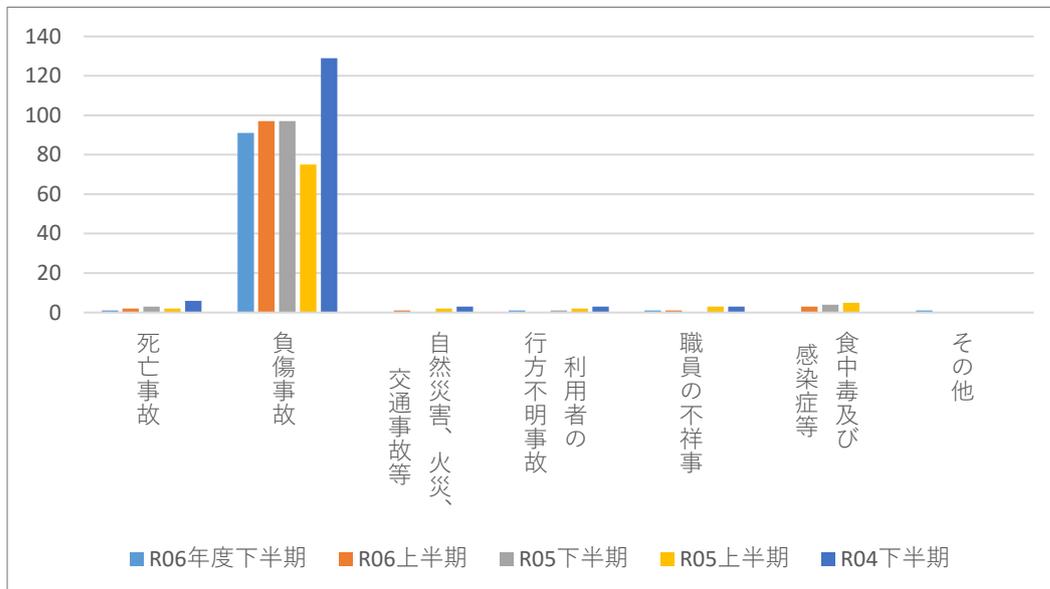


# 令和6年度下半期分(※)事故報告について

※ 令和6年10月1日から令和7年3月31日までの間に速報を受理した事故報告について集計を行ったものです

## 1 事故の種別

	死亡事故	負傷事故	自然災害、火災、 交通事故等	利用者の 行方不明事故	職員の不祥事	食中毒及び 感染症等	その他	合計
R06年度下半期	1	91	0	1	1	0	1	95
R06上半期	2	97	1	0	1	3	0	104
R05下半期	3	97	0	1	0	4	0	105
R05上半期	2	75	2	2	3	5	0	89
R04下半期	6	129	3	3	3	0	0	144



令和6年度下半期の事故報告件数は、前期と比較すると1割弱件数が減少しています。死亡などの重大事故件数についても減少傾向にはありますが、今回通所系サービスの送迎中に車内に利用者を放置するという重大案件が発生しました。今回は利用者の生命にはかかりませんでしたが、事故防止に適正に取り組んでいくことが大切です。なお、食中毒及び感染症等の項目に該当する報告はありませんでした。

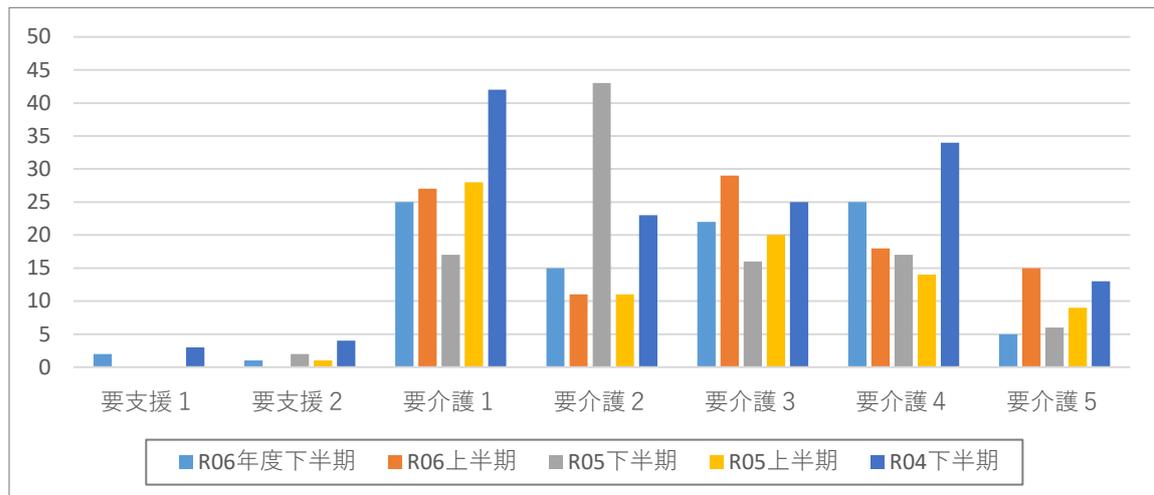
死亡事故は食事時の誤嚥による窒息によるものでした。これまでの報告でも誤嚥は死亡事故の原因として多く挙げられています。食事提供時には重大な事故へならないよう、一層の注意を払う必要があります。

また、令和6年度下半期の負傷事故(91件)の内訳は、骨折が56件あり、全体の約6割を占めています。



## 2 要介護度別事故発生件数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計
R06年度下半期	2	1	25	15	22	25	5	0	95
R06上半期	0	0	27	11	29	18	15	4	104
R05下半期	0	2	17	43	16	17	6	4	105
R05上半期	0	1	28	11	20	14	9	6	89
R04下半期	3	4	42	23	25	34	13	0	144



## 3 事故発生サービス種別と時間帯

サービス種別	件数
通所介護／通所リハビリテーション	11
短期入所生活介護／短期入所療養介護	13
特定施設入居者生活介護	5
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	48
介護老人保健施設	5
認知症対応型共同生活介護	10
小規模多機能型居宅介護／看護小規模多機能型居宅介護	1
その他	2
(合計) ※サービスには予防も含む	95

	宿泊系	訪問・通所系	合計
早朝 (6:00～8:00)	11	0	11
日中 (8:00～18:00)	47	11	58
夜間 (18:00～22:00)	11	1	12
深夜 (22:00～6:00)	12	1	13
不明	0	1	1
(合計)	81	14	95

令和6年度下半期では短期入所生活介護(短期入所療養介護)からの報告件数が増加し、認知症対応型共同生活介護からの報告件数が減少しました。宿泊系、訪問・通所系ともに日中の時間による事故が多く報告されています。